■ 会員へのサービス

① 委員会へのご参加

本会では、本会の事業を推進する機関として、分野ごとに５つの委員会を設置しており、会員の皆様は、ご希望の委員会に所属、ご参加いただけます。委員会では、各種課題等に関する講演会や視察、ワーキングなどを通じて、調査研究を行い、会員の皆様のご意見やご希望を基に、施策の立案、政府・関係機関に対する意見や要望の取りまとめなどを行い、事業の推進に取り組みます。

② 地域委員会へのご参加

本会では、九州・山口各県に９つの地域委員会を設置しています。各地域の諸課題を調査研究し、九経連全体の活動に反映させることでその実現を図ることを目的としています。各地域の会員の皆様は、この地域委員会にご参加いただけます。
（なお、沖縄地域については、地域委員会に代わるものとして、沖縄連携フォーラムを毎年開催しています。）

③ 他の経済団体との交流

本会では、経団連の会長、副会長との懇談会（九州経済懇談会）、沖縄の経済団体との懇談会（沖縄連携フォーラム）、西日本地域の６つの経済連合会との協議会（西日本経済協議会）等を開催しております。会員の皆様は、これらにご参加いただけます。

④ 情報発信

本会の会合のご案内・活動報告については、ホームページに掲載いたします。メールサービスにご登録いただくことによって、ホームページの新着記事についてお知らせします。その他、本会にて取りまとめた提言や各種関連資料などをお届けいたします。また年４回「九経連四季報」を発行し、本会の取り組みについて詳しくご紹介いたします。

⑤ その他

企業経営や地域の活性化に関するご意見やご要望に対応いたします。また、海外進出や輸出についてのご相談にも応じます。本会の活動へのご参加を通じて、多くの会員企業の皆様とのネットワーク、企業連携をつくることもできます。

■ 入会方法

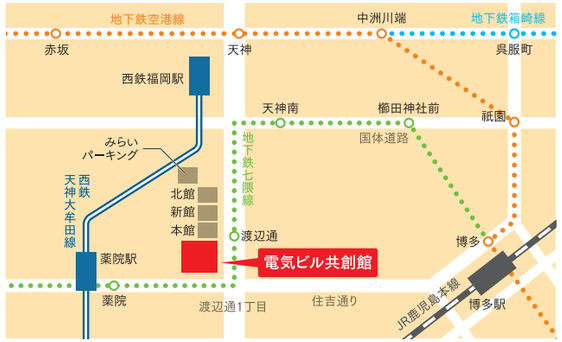
ー入会手続きと会費についてー

九州・山口・沖縄地域の均衡ある発展という本会の活動主旨にご賛同いただける法人及び団体であれば、規模・業種は問いません。

① 入会手続き
本会総務国際部にご連絡ください。こちらよりご説明にお伺い致します。その後、入会申込書（本会所定様式）をご提出いただきます。

② 入会金
５万円

③ 年会費
１口15万円
※会費期間は４月から翌年の３月までの１年間で、初年度は入会月から３月までの会費を月割りでご請求致します。



お問い合わせ先

一般社団法人　九州経済連合会　総務国際部

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号電気ビル共創館6階
TEL(092)761-4261・FAX(092)724-2102
URL https://www.kyukeiren.or.jp
E-mail info@kyukeiren.or.jp

2023年４月改訂

Kyushu Economic Federation

九経連
入会のご案内

一般社団法人
九州経済連合会

■ ごあいさつ

倉富純男

九州経済連合会 会長
（西日本鉄道株式会社 会長）

九経連は1961（昭和36）年、経団連、関西、中部に次いで全国で４番目の総合経済団体として設立され、2021年には創立60周年を迎えました。

創設以来、「九州はひとつ」の理念のもと、九州・山口地域の経済界が一体となって新しい地域の創造に取り組んできた結果、自動車やIC産業の集積、九州自動車道や九州新幹線の開通、九州一体となって観光を振興する九州観光機構の設立などの成果をあげることができました。

2021年の創立60周年を機に「九州将来ビジョン2030」を策定しました。コロナ禍による経済社会情勢の大きな変化を経験し、ようやく明るい未来への道筋が見えた今、将来のありたい姿を見据えた行動を、着実に、丁寧に、かつスピード感を持って進めていくことが重要で、九州には大きなアドバンテージがあると感じています。

アジアに近いという地の利、安定した電力とクリーンエネルギー比率の高さや豊富な水資源、水素関連研究施設の集積、シリコンアイランド九州の創造的復活への動きなど、国際社会激動による経済・食料安全保障の流れの中で、フォローの風が吹いていると確信しています。

「行動し実践する九経連」として、具体的なアクションを起こし、会員の皆様方の負託に応えてまいります。観光再生や人口減少の課題解決モデルとなる九州MaaSプラットフォームの確立と実装、DX・GXに重点を置いた産業創造や「九州スマートリージョン構想」の推進、「ツール・ド・九州2023」をキーとするインバウンド復活への気運醸成、農林水産物・食品のアジア市場への輸出拡大などのプロジェクトを着実に進め、「九州から日本を動かす」の実行、実現につなげていきます。そして、心の豊かさを成長につなぐ“幸せコミュニティ”づくりにも挑戦します。

九州の“まとまりの良さ”という強みを活かし、会員の力、地域の産学官金の力を結集し、九経連・九州ワンチームとなって「こういうモデルが九州にはある！」というものを一つでも多く、全国に示していきたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願い申しあげます。

皆様の本会へのご入会とご支援を心よりお待ち申しあげます。

■ 九経連運営組織図

【議決機関】

総　会

【審議機関】

理事会
- 理事
  - 会長
  - 副会長
  - 委員長・議長等
  - 常勤役員
- 監事

正副会長・委員長会議

審議員会

【諮問機関】

顧問会

諮問委員会

【事業推進機関】

委員会
- 資源エネルギー・環境委員会
- 産業振興・デジタル推進委員会
- 地域共創委員会
- 交通委員会
- 関門連携委員会
- 地域委員会
  - 北九州地域委員会
  - 筑後地域委員会
  - 佐賀地域委員会
  - 長崎地域委員会
  - 熊本地域委員会
  - 大分地域委員会
  - 宮崎地域委員会
  - 鹿児島地域委員会
  - 山口地域委員会

九州から日本を動かす　Move JAPAN forward from 九州！

共生・共感・共創
アイランド九州
～成長と心の豊かさをともに～

九州将来ビジョン2030

●共生と共感によって、成長と心の豊かさが好影響を与え合い、新たな価値を共創する持続可能な地域を目指します。

ありたい姿

Ⅰ　新たな時代の成長エンジン
～「九州から日本を動かす」気概と情熱で地域経済社会の先進モデルを確立～

Ⅱ　心の豊かさを成長につなぐ幸せコミュニティ
～多様な人材を活かし、新たな価値創出を促す～

Ⅲ　自立型広域連携アイランド
～九州のポテンシャルを活かし、強固な連携で成長と心の豊かさを支える～

実現に向けた10の課題

1. 日本を動かすリーディング産業の育成・誘致
2. カーボンニュートラルを先導するエネルギー環境の整備
3. 生産性向上と新たな価値を生み出す九州イノベーションエコシステムの構築
4. 地理的優位性を活かしたアジアとのシームレス化
5. 新たな時代を担う教育・人材育成
6. 暮らしやすさ（Quality of Life）と新たな価値の創出
7. 共助社会を実現するダイバーシティ・インクルージョンコミュニティ形成
8. 「成長エンジン」と「幸せコミュニティ」を支えるインフラ整備
9. 分散型社会の一翼を担う自立型広域経済圏モデルの構築
10. 安心安全を確保する防災レジリエンス・バックアップ機能強化

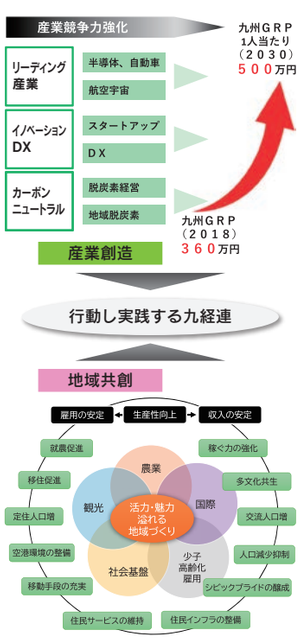
中期事業方針（2021～2023年度）

2023年度は、戦略遂行への活動を一層強化し、中期計画最終年度の総仕上げとしてさらなる成果に結びつけます。

☞最優先課題は、コロナ禍や物価高騰に伴う負担増で苦境にある企業の事業継続に資する取り組みです。

☞さらに、コロナ後の未来を切り拓くため、イノベーションの力で新たな成長を生み出す「産業創造」の取り組みを深掘りするとともに、

☞特に、**地域に根差した魅力ある九経連活動**を強化し、[農業/観光/雇用/社会基盤/国際]の掛け合わせによって、個々の領域の課題解決と地域の発展を同時に実現していくための「地域共創」による実践的な活動を展開していきます。



戦略1｜地域共創with コロナ

経済的苦境にある地域企業の事業継続に向けた支援
- 経済活動の根幹である、人・モノの交流活性化
- 国・自治体への要請を機動的に発信（物価高騰、コロナ禍克服）

戦略2｜ありたい姿実現に向けたチャレンジ

九州将来ビジョン

産業創造

リーディング産業
- 半導体産業基盤の強化
- 航空宇宙産業の市場創出・拡大

イノベーション・DX
- 切れ目のないスタートアップ支援
- 九州が一体となったDX実践

カーボンニュートラル
- 地域企業の脱炭素経営の推進
- 官民連携による地域脱炭素の推進

地域共創

地域の「稼ぐ力」を高める
- 魅力ある九州の「農林水産業活性化共創モデル」づくり
- 「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」の九州実現

人の流れをつくる
- 「ツール・ド・九州2023」第1回大会
- 地域を支える担い手と関係人口拡大

多様な人材が能力を発揮できる
- ジェンダー不平等を乗り越えるための官民一体の取り組み
- 産業競争力強化に向けた高度外国人材の獲得

安心して暮らし続けられる
- デジタルを活用した医療、防災等の官民サービス創出
- 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」取り組み

主なKPI

2023年ツール・ド・九州第1回大会の開催
ESG投融資方針の策定 広域連携プロジェクト組成
地域農業を地域企業で支える仕組み基点の事例創出
幸せコミュニティ指標の開発・浸透
ジェンダーギャップ指数導入企業（会員の50%）
広域データ連携プラットフォーム構築方針の各県合意
九州MaaS グランドデザイン策定 推進プラットフォーム構築

戦略3｜みらいへの投資（基盤整備）

- 「スマートリージョン構想」の推進
- 地域公共交通ネットワークの維持及び観光活性化に資する「九州MaaS」
- 広域連携を活かしたアジアとの繋がりの強化

■ 九経連の主な活動成果

1 インフラ整備

■九州新幹線・西九州新幹線早期開業

1988年	九州新幹線建設推進研究会発足
1991年	九州新幹線新八代～鹿児島中央間着工、2004年同区間開業
2011年	九州新幹線博多～新八代間開業
2022年	西九州新幹線長崎～武雄温泉間開業

■高速道路の整備

1988年	九州縦貫自動車道完成
1996年	九州横断自動車道完成
2016年	東九州自動車道（北九州～宮崎）開通

2 「九州はひとつ」へ向けた取り組み

■九州一体となった国際化戦略／■官民一体となった九州の発展戦略

2001年	九州経済国際化推進機構設立
2003年	九州地域戦略会議設立
2005年	九州観光推進機構設立
2008年	九州地域戦略会議「道州制九州モデル」発表
2011年	「低炭素社会を目指す九州モデル」策定
2014年	「九州沖縄地方成長産業戦略（EARTH戦略）」策定
2015年	「再生可能エネルギーの産業化を目指すアクションプラン」策定
2015年	「九州創生アクションプラン（JEWELSプラン）」策定
2018年	「九州国際医療機構」設立
2019年	「九州創生アクションプラン（JEWELS＋）」策定
2020年	「九州プロモーションセンター inハノイ」開設
2022年	「九州・沖縄・山口ESG投融資方針」策定

3 産業振興

■自動車・二輪車メーカーの集積

1967年	「九州地域における自動車工場立地の可能性」発表
1975年	日産自動車（株）九州工場（現：日産自動車九州（株））操業
1976年	本田技研工業（株）熊本製作所操業
1992年	トヨタ自動車九州（株）宮田工場操業
2004年	ダイハツ九州（株）大分（中津）工場操業

■農林水産業振興

2013年	「九州地域の森林・林業・木材産業アクションプラン」策定
2015年	「水産業アクションプラン」策定
2015年	九州農水産物直販（株）設立
2019年	「九州の食輸出協議会」設立

4 学術・文化の振興、産学連携

■九州国立博物館の設置

1992年	九州国立博物館設置促進財団設立
2005年	九州国立博物館開館

■九州大学学術研究都市構想の策定及び実現

2001年	九州大学学術研究都市構想策定
2004年	（財）九州大学学術研究都市推進機構設立

■産学連携

2010年	産学連携懇談会設置